

MAGIC

The Gathering

コンスピラシー



プレイガイド

マジック：ザ・ギャザリング - コンスピラシーとは

通常のプロック・ローテーションには含まれない単独のセットで、多人数戦でのブースタードラフトにフォーカスしたマジック：ザ・ギャザリング史上初のセットです。今回初登場のドラフト中に機能する能力や、多人数戦を想定した数々の能力によって今までにないブースタードラフトを体験できます。

コンスピラシーを使ったドラフト戦

事前準備

◆ドラフトする人数

コンスピラシーでの対戦は通常の1対1ではなく多人数戦を推奨しています。人数が多ければ多いほどより楽しめるので、なるべく多くのプレイヤーを集めましょう。1回のドラフトは4人以上で行ってください。推奨は8～10人です。もちろん、それ以上になっても構いませんが、そうなったときはドラフトテーブルは複数用意しましょう。

◆バックの準備

ブースタードラフトは一人当たりブースターパックが3パック必要となります。コンスピラシーのブースターパックを人数×3パック用意しましょう。



◆基本土地カード

ドラフトしたカードでデッキを組むために、基本土地カードが必要となります。お店のプレイスペースで遊ぶ場合は、お店で貸し出してくれるところもあるのでお店の方に聞いてみてください。お店にない場合は、一緒にプレイする人たちで持ち寄って揃えましょう。目安は、平地・島・沼・山・森それぞれ5枚ずつのセットを一緒にプレイする人数分用意しましょう。



◆メモ用紙とペン

コンスピラシーにはドラフト中にメモを必要とするカードがあります。メモされた情報はドラフトを行う全員に公開情報となりますが、カードごとにメモをするので一人組用意しましょう。

コンスピラシーでのドラフト

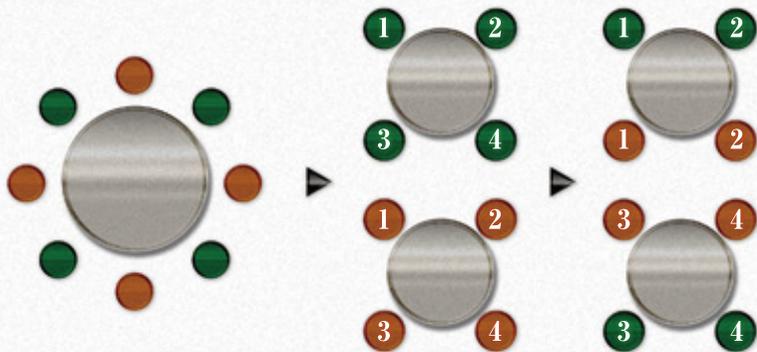
コンスピラシーのみの特徴として、ドラフト中に機能するカードがあります。これらを含む、今回初めて登場する能力をまとめてコンスピラシー特有のカード(5ページ)にて紹介しているので先に読んでおくとスムーズにドラフトを行えます。それ以外は、通常のブースタードラフトのルールと変わりません。



対戦組み合わせ

コンスピラシーは多人数戦でプレイするように設計されているため、3人以上で1つの対戦テーブルとなるようにプレイヤーを分割します。たとえば、8人でドラフトをした場合には4人ずつに分かれて2つの対戦テーブルを作ることになります。4人でドラフトしたときはそのまま4人で対戦します。

1戦目は一人置きに飛ばした4人で対戦し、2戦目以降は各対戦テーブルでの生き残った順で順位をつけて、その順位ごとにテーブルを分けるとよいでしょう



多人数戦のルール

多人数戦にはさまざまなルールが存在しますが、まずはプレイヤーそれぞれが個人として競い合い、自分以外は全員敵となる「無差別戦」で行うことを推奨します。

勝利条件:

対戦しているテーブル内で、最後まで残っていた一人が勝者となります。順位を付ける場合は、残っていた時間が長い人ほど上位とするとよいでしょう。

マリガンルール:

各プレイヤーが最初にマリガンを行う場合、6枚ではなく7枚のカードを引く。それ以降のマリガンでは、通常通りマリガン1回につき1枚ずつ引ける枚数が減っていきます。

開始プレイヤーのドロー:

多人数戦ではすべてのプレイヤーが最初のターンからドローできます。1対1の時のような先手プレイヤーが最初のドローをスキップするようなことはありません。

選択式ルール:

「無差別戦」のルールの中には選択できるルール(影響範囲限定と攻撃可能範囲)があるので集まったプレイヤー同士でどのルールでやるかを決めてプレイしましょう。

影響範囲限定:

基本的に「無差別戦」においては、「影響範囲限定」を行いませんが、行なう場合は全てのプレイヤーが同じ広さの影響範囲を持ち、その広さはプレイ開始前に決めます。

影響範囲とは、そのプレイヤーから何プレイヤー分離れたところまでそのプレイヤーの呪文、能力、効果、ダメージ、攻撃、選択、勝利の影響が及ぶかという距離のことを指します。

攻撃可能範囲:

プレイ開始前に、以下の選択ルールのうちどれを使用するかを決定します。推奨は「複数への攻撃」です。

A.「右(または左)プレイヤーへの攻撃」

プレイヤーはそのすぐ右(または左)隣に座っているプレイヤーにしか攻撃できない。

B.「両側プレイヤーへの攻撃」

プレイヤーは自分の両隣に座っているプレイヤーにしか攻撃できない。

C.「複数への攻撃」

プレイヤーはすべてのプレイヤーに同時に攻撃できる。攻撃プレイヤーはクリーチャーごとに攻撃先プレイヤーを選択します。防御プレイヤーは自分への攻撃に対してのみブロッククリーチャーの指定を行えます。

コンスピラシー特有のカード紹介

コンスピラシー特有の能力を持ったカードが数多く存在します。特に、マジック史上初となるドラフトに影響を及ぼすカードが今回初めて収録されています。それら今回初収録となる能力を説明していきます。

ドラフト中に機能する能力

“表向き
の状態
で
ドラフトする”



通常、ドラフトしたカードは他に見られないように伏せておきますが、これらのカードはドラフトしたことがわかるように表向きでドラフトし、カードの指示があるまでドラフト中はずっと公開されたままとります。

“ドラフトするに
際し、公開する”



その後の行動を行う合図として、ドラフトしたときに一時的に公開します。公開後、カードに書かれた行動を行ってから通常通り裏向きでドラフトした東に加えます。

“記録する”



カードに指示された情報をメモ用紙などに記録します。記録した内容は公開情報となり、あなたがドラフトした同名カードすべてに及びます。複数の記録がある場合、どれを適用するかはカードに書かれています。



コンスピラシーの新カードと新能力

戦略カード



デッキには含まず、ゲーム開始時に統率領域においておくことで機能します。戦略カードは何枚でも統率領域におくことができます。

秘策



戦略カードの中には伏せた状態でゲームを開始する“秘策”があります。カード名を事前に指定しておく必要があるため、公開するまで自分以外にはわからないようにメモしておきましょう。

協議



ゲームに参加しているプレイヤー全員が自分のライブラリーの一冊上を公開して、土地でないカードの数だけ効果が上乗せされる。公開されたカードはその後、それぞれの手札に加える。

議決



それぞれのプレイヤーが指定されたいずれかに投票し一番多かった効果が採用される多人数戦ならではの効果

廃位



攻撃するたび、ゲームに参加しているプレイヤーそれぞれのライフを比較して、ライフが一番多いプレイヤーを攻撃していた場合、+1/+1カウンターを得ます。





お問い合わせ

マジック：ザ・ギャザリング カスタマーサポートセンター

電話：03-5925-8551 受付時間：月～金・土・日 13～19時